

会 議 録

(4-1)

会議の名称		令和6年度 第1回 幸松市民センター地域づくり推進会議	
開催日時		令和6年7月31日(水曜日)	開 会
			閉 会
開催場所		幸松市民センター2階 研修室A・B	
議長(会長等)氏名		会長 鈴木 敏 仁	
出席者	委員氏名	(出席人数：11人) 菱沼和保、岡田友宏、高崎光英、三浦力、中野貴子、山下寿美、 岡本正男、高橋るり子、鈴木淳子、高橋りん	
	説明者 その他	(出席人数：3人) 飯口市民生活部長、矢野市民生活部参事、吉田幸松市民センター長	
	事務局	(出席人数：2人) 當間雄一郎、宇内啓介	
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		次第 1 開会 2 選任書の交付 3 あいさつ 4 出席者紹介 5 報告事項 (1) 市民センターの概要について (2) 幸松市民センター地域づくり推進会議の概要について 6 会長及び副会長の選任について 7 協議事項 (1) 今後のスケジュール及び会議の進め方(案)について (2) その他(意見交換) 8 その他 9 閉会	
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：	
配布資料		資料1 春日部市市民センター(地区センター・公民館) 資料2 春日部市市民センター地域づくり推進会議要綱 資料3 今後のスケジュール及び会議の進め方(案)について	
会議録の作成方法		☐ 録音テープ等を使用した全文記録 ☒ 録音テープ等を使用した要点記録 ☐ 要点記録	
会議録署名の指定		会議録の署名は、会長が行うものとする。ただし、会長が不在その他の理由によりやむを得ないと認められる場合は、副会長又は事前に会長から指名された委員が署名を代行できるものとする。	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	資料の確認、会議録作成上会議を録音する旨の了承をいただく。
市民生活部長 (市長代理)	1 開 会 会議をすべて公開する旨の報告。傍聴者がいない旨の報告。
市民生活部長 (市長代理)	2 選任書交付
事務局	3 あいさつ
市民センター長	4 出席者紹介
	5 報告事項 (1) 市民センターの概要について (2) 幸松市民センター地域づくり推進会議の概要について (資料1に基づき、市民センター長から説明)
事務局	ただいまの説明に対しまして、委員の皆様からご質問等がありますか。
委員	(なし)
仮議長 (市民生活部長)	6 会長及び副会長の選任 《委員の互選により、会長に鈴木敏仁委員を選出》 《委員の互選により、副会長に菱沼和保委員を選出》
議長	7 協議事項 (1) 今後のスケジュール及び会議の進め方(案)について 事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料2に基づき、市民センター長から説明)
議長	ただいまの説明につきまして、委員の皆様から質問等がありますか。
委員	(なし)
議長	今後のスケジュール及び会議の進め方(案)については、事務局からの説明どおりでよろしいでしょうか。
委員	(異議なし)
議長	それでは、先ほどの事務局の説明のとおり、進めていきたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	それでは、はじめに、資料3の裏面へのご記入をお願いいたします。 なお時間は、10分程度としたいと思いますが、いかがでしょうか。 それでは、こちらの時計で、10時45分までとさせていただきます。 よろしくお願いいたします。 (用紙の記入)
議長	それでは、時間になりましたので、ただいまご記入いただいた用紙に基づき、意見交換をお願いしたいと思います。
委員	幸松地区の魅力は、部活、ボランティア等で子ども達が活躍していること。 市内でも活躍している人が多いこと。 防災等のイベントができると良いと思う。
委員	寺院や歴史的な施設も多く、文教地区であると思う。 結束力の固さを痛感している。 地域は協力的だが、ボランティア意識が薄いのが課題であると感じている。
委員	幸松地区の魅力は自然が豊かなところ。 昔に比べて良くなった点はエンゼルドームができて子ども達が安心して遊べるようになったこと。 大型商業施設ができたおかげで、バスの本数が増えて充実した。 課題としては子どもが減っているのではないか。また、高齢者が集えるサロンやサークルが少ないと感じる。 コミュニケーションが大切。サポーター等の体制整備が必要。
委員	幸松地区の魅力は、駅に近いエリアは住みやすく暮らしやすいところ。 課題としてはお店が少ないこと。これからは、どうしたら高齢者が体力を使わずに暮らせるかが重要であると考えます。 幸松地域は、開発されているようでされていない。市の中心部ではないので整備が後回しになっている印象を受ける。
委員	もう少し土地（農地）利用ができれば良いと思っている。 地域コミュニティが希薄になっている。世の中が平和なうちは良いが、いざ災害が起きたらどうなってしまうかが怖い。 公民館の地区センター化により、地域の人々の利便性が高まるのは良いが、なんでもやれば良いというものではない。これまでの機能とのバランスをとって、両立していくことが大切だと思う。
委員	幸松地区の魅力は、自然が豊かなこと。子育て環境が良い。 共働きが当たり前の時代。子育ての仕方も変わってきている。 コミュニティが希薄になっていることは、大きな課題であると感じている。

議 事 の 経 過	
発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	幸松地区は自然が豊かであると感じている。春は桜、藤、夏は向日葵、秋は秋桜がきれいに咲いているのだから、地域資源を活かして、幅広い年代を対象にしたイベントを開催してはどうか。また、地域情報をSNSで発信するなどして、多くの人を呼び込んでどうか。
委員	四季折々の自然が魅力であると感じている。 地域の活性化を図るためにはイベントが必要。 市民センターでは新たに飲酒が可能になったとの話を聞いたが、高校生等が利用する中ではいかなものか。
議長	だいぶ時間も経過してまいりましたので、意見交換は以上とさせていただきます。 このあとは、先ほど事務局から説明がありましたように、この用紙をお持ち帰りいただき、8月24日（土）までに幸松市民センターまで、直接又はメールにてご提出をお願いいたします。 次に、次第の8番 その他 に移ります。事務局から何かありますか？
事務局	第2回の会議日程については、10月4日（金）午前10時から本日より同じ会場で行いたいと思います。皆様いかがでしょうか。
各委員	了解
議長	ご異議がありませんので、次回は10月4日（金）午前10時から本日より同じ会場で行いたいと思います。皆様よろしくをお願いいたします。 以上で、本日の議事はすべて終了いたしましたので、これをもちまして、本日の議長の職を降ろさせていただき、進行を事務局にお返しいたします。 皆様のご協力、ありがとうございました。
事務局	鈴木会長、議事進行、ありがとうございました。 また、委員の皆様におかれましても、長時間にわたる慎重審議をいただき、ありがとうございました。 それでは、以上を持ちまして、令和6年度 第1回 幸松市民センター地域づくり推進会議を閉会とさせていただきます。
議事の顚末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和 6 年 8 月 23 日 署名者の職・氏名 会 長 鈴 木 敏 仁	